

新しい学校の基本方針について

1 第1回新しい学校づくり鳴門市地域協議会における論点整理

- (1) 日 時 平成18年10月10日(火)
- (2) 場 所 鳴門第一高校 マーケティング室
- (3) 議 題 高校再編方針について
新しい学校の教育について
- (4) 配付資料
 - 資料1 高校再編方針
 - 資料2 鳴門第一高校・鳴門工業高校・鳴門高校の概要

学校や教育のあり方について

- 高校を選択するときに、総合学科、スポーツ科、普通科と選択肢があることが望ましい。
- 生徒にとって可能な限り選択できるコースがあることが望ましい。
- 魅力ある学校づくりのためには、卒業後の進路という出口が明確であることが大切である。
- 職業高校は社会の即戦力を育てる高校である。専門教科に力を入れてほしい。
- 鳴門市内の中学生が誇りを持ち、喜んで入学してくるような高校にしたい。
- 施設設備も生徒にとっては魅力になるので、施設設備の充実もあわせて検討してもらいたい。
- 子どもたちを安心して通わせることのできる耐震のしっかりした新しい校舎が必要である。
- 地域に還元していける教育、地域貢献ができる教育を行える高校にしたい。
- 地域で生徒を雇用できる教育を目指すべきであり、インターンシップなど地域を巻き込んだ教育が必要である。
- 市立高校と県立高校を円滑に統合し、生徒にとって魅力ある高校にしていきたい。
- 鳴門市あげて工業立国を目指した鳴門工業高校の歴史を踏まえて再編してほしい。
- 鳴門工業高校の関係者の思いを受け止めて新しい学校づくりをしてほしい。

学科やコースのあり方について

- 鳴門市は農業が盛んなので農業コースがあってもよい。
- これからの産業、商業について自分で考えられる起業家コースを設置してほしい。
- 鳴門市には大谷焼があり、陶芸コースを設置してはどうか。
- 国際社会に対応した語学のコースを設置し、他地域から見て魅力のある高校にしてほしい。
- 鳴門市はスポーツが盛んであり、体育科の設置は的を射ている。

その他

- 自分は地元、地域の学校の中で育ってきた。新しい学校も地域で育てたいと考えている。
- 地域で子どもを育てていく方法を協議していきたい。
- 部活動における連携の手助けも行っていきたい。
- ロボット教育など「ものづくり」に力を入れているのに機械コースがなくなるのは残念である。

2 学校像，育てたい生徒像について

